

地域医療の再生に向けたロードマップ

	フェイズ1 発災後3カ月程度	フェイズ2 概ね3カ月～2、3年	フェイズ3 概ね2、3年以降
被災者	避難所を中心とした生活	仮設住宅を中心とした生活	仮設住宅入居の解消
	○避難所数 (H23.3.20) 377カ所 (47,443名)	○応急仮設住宅 16,269戸 (38,470人) ○県内住宅6,180戸 (14,525人) ○県外 (1,657人) ○計22,449戸 (54,652人) H25.3.1現在	○災害公営住宅の整備 5,639戸 (H25～H26以降) H24.12.25現在 ○住宅改修、再建 ○民間賃貸
医療提供システム	避難所等での応急的医療	仮設診療所等での医療提供	新しいまちづくりに対応した医療機関の復興
	○DMAT128チーム ○医療救護チーム532機関 1471チーム	○仮設診療所整備数 33カ所 (医科19カ所、歯科14カ所) ○医療施設等復旧支援数 133カ所 (医科62カ所、歯科39カ所、薬局32カ所)	○医療施設の再建支援 (H24～H27) ・公的医療機関 6施設 ・民間診療所等 49施設 ※復興計画数
医療再生に向けた支援	☆医療チームの派遣 ☆医薬材料の調達 ☆重症患者の被災地外への搬送 ☆病院への医師等派遣	☆仮設診療所設置支援 ☆病院への医師等派遣 ☆医療施設復旧支援 ☆ヘリ等搬送体制の充実	☆医療機関の復興支援 ☆医療従事者の確保 ☆ICTによる医療連携支援 ☆保健、医療、福祉の連携強化